

シジュウカラ巣箱モニター2019 報告

区の鳥シジュウカラの巣作りを観察しその様子をご報告いただく巣箱モニターを募集しました。2019年のシジュウカラ巣箱モニターにご協力ありがとうございました。2019年は3個の巣箱で巣作りをし、11羽以上のヒナが巣立ちました。



写真：下目黒5丁目巣箱モニター

■下目黒5丁目巣箱モニターの報告

4月2日

今年もシジュウカラの巣作りが始まりました。大きな枯葉からミズゴケそして柔らかい羽のようなものを運びます。10日ほどで終了したようです。

4月26日

ふ化したようです。5月連休頃にはヒナの鳴き声も聞こえるようになりました。

5月18日

早朝より鳴き声が騒がしくなり、いよいよ巣立ちかなとカメラを構えますが出てくる気配なし。ヒナが巣箱から顔を見せるが中々巣立ちません。午後留守にした間に巣立ったようです。挨拶なしに見届けられなくて残念でした。

■中目黒4丁目巣箱モニターの報告

5月23日

巣箱に出入りはじまる。2羽で忙しそう。

6月24日

思いかげずヒナの声。そして親の出入りがこの一週間見られます。巣立ちはいつ？気を付けて観察します。

6月29日

朝、親の出入りあり。ヒナの声も強くなっていた。日中留守にした間に巣立ったようで、残念ながら巣立つ姿は見られませんでした。また来年！楽しみにいたします。

池のいきもの発見隊結果報告！

令和元年10月20日に碑文谷公園で池のいきものテーマにいきもの発見隊を開催しました。講師として魚類研究者の君塚芳輝さんと株式会社セルコさんにお越しいただき、池に仕掛けたトラップを引き上げ、捕獲できた魚などを観察しました。

皆さん上手にスケッチできました♪



ブルーギル



テナガエビ

観察できたいきもの(6種)

ヌマチチブ1尾、テナガエビ6尾、マルタニシ2個体、ブルーギル(外来種)22尾、モツゴ300尾以上、クロダハゼ(ヨシノボリ)5尾



モツゴ



餌をいれて仕掛けたかごを引き上げます



モツゴがたくさん捕獲できました！

先生から観察する参加者に魚やエビを見て気づいた点や個体の大きさの違いについて質問を投げかけ、参加者は一生懸命考えていました。外来種であるブルーギルが捕獲された一方、在来種のモツゴやテナガエビなども多数発見しました。外来種による被害を防ぐためには、継続して駆除を行い、これ以上外来種が増えないよう持ち込まない・ペットは責任をもって最後まで飼うことが重要です。

魚をじっくり観察してみよう！何か気づくことはありますか？



定点観測員募集中心！

公園や自宅の庭など身近な場所を観測地として決めていただき、いきものの四季の変化を継続的に観察していただける方を「定点観測員」として募集しています。ご登録いただいた方には目黒区いきもの住民台帳を送付いたします。定点観測員に登録したい、興味がある方はみどりの係までご連絡ください。

タチツボスミ

